

別記様式2-2号



# 視察研修等報告書

平成30年8月1日

坂井市議会

議長 田中 哲治 殿

会派名 公明党

報告者 永井 純



1. 日時 平成30年7月11日 ～ 平成30年7月12日
2. 視察研修先 (1) 早稲田大学大隅記念講堂大講堂
3. 視察研修内容 (1) 全国地方議会サミット2018  
議会のチカラで日本創生
4. 参加者 永井 純一

## 5. 内容詳細

### 1 日目【基調講演】「地方議会から日本を考える」

北川正恭 早稲田大学名誉教授

### 【特別講演】「地方創生の展望」

野田聖子 総務大臣

### 【講演、ディスカッション】「真の地方創生とは何か」

片山善博 早稲田大学教授/地方創生と地方議会の役割

大西一史 熊本市長/震災復興と地方創生

北川正恭 早稲田大学名誉教授

### 【課題整理】「地方創生時代に求められる議会力」

江藤俊昭 山梨学院大学教授

### 【パネルディスカッション】「議会力強化のための、議会事務局の变革」

小林宏子 東京都羽村市議会事務局長

清水克士 滋賀県大津市議会局次長

▽進行：千葉茂明 月刊『ガバナンス』編集長

### 2 日目【先進事例報告①】「地方創生をリードする議会へ」

目黒章三郎 会津若松市議会議長/住民との対話から課題解決へ

子籠敏人 あきる野市議会議長/広報改革から展開する議会改革

ビアンキ・アンソニー 犬山市議会議長/自由討論で委員会提言へ

川上文浩 可児市議会議長/委員会代表質問と政策サイクル

▽進行：廣瀬克哉 法政大学教授

### 【先進事例報告②】「政策を実現する議会へ」

尾崎大介 東京都議会議長/条例マニフェストと議会改革

松本研 横浜市会議長/議員提案条例による政策実現

### 【講演】「海外の議会制度から議会の多様性を考える」

中林美恵子 早稲田大学教授

### 【パネルディスカッション】「多様性ある議会に向けた実践と課題」

本間まさよ 武蔵野市議会議長 岩永ひさか 多摩市議会議長

白川静子 茅ヶ崎市議会議長 南千晴 榛東村議会議長

▽進行：中村健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

### 【提言、総括】「政策型選挙の実現に向けて」

## 6. 所見・感想等

1日目は、講演が主でした。現状認識や課題といったものです。特に心に残ったことを表記します。

- ① 戦後の人口構造では、団塊世代、団塊ジュニア世代という山があった。その後仮説として、団塊ジュニア世代の時期において、バブル崩壊、就職氷河期があり、構造の山がなく人口減少は進んでいく。それに備えなければならない。
- ② 4, 5年前から、国では地方創生、まち・ひと・しごと総合戦略に取り組んでいる。やり方は従来手法で、地方に急がせて計画を作らせ交付金を出すということ。本来は、地域の課題をしっかりとらえて計画を立てるべき。議会の議決権として位置づける。
- ③ 地方創生は、本来、出生率向上や人口流出に歯止めをかける政策が必要。
- ④ 熊本市長が地震を通して、災害時の議員の役割を話しされました。災害対策設置要綱に位置付けておくことが大事である。議会として住民意見の集約の在り方を検討しておく。議員一人ひとりが地域住民の声を市に届ける事は当たり前のことではあるが、市としては、議会で情報を一元化して届けてほしい。各議会で検討してほしい。
- ⑤ 議会改革は進んでいる。住民にとってどうなのかとの視点で改革を進めてほしい。

2日目は、議会が取り組んでいる、先進地事例報告があり大変参考になりました。坂井市議会も改革に取り組んでいます。まだまだ、やる事、やるべき事があります。今回の研修で学んだことを参考に議会改革に取り組みたいと思います。

## 7. 添付資料

会派内供覧